

岐阜経済大学 校友会報

岐阜経済大学校友会
〒503-8550
大垣市北方町5-50
岐阜経済大学内
TEL(0584)77-3511
FAX(0584)81-7807

【目次】

- (1) 校友会創設40周年の年を迎えて
- (2) 第18回 校友会総会・創設40周年記念イベント 開催
- (3) 県支部設立世話人 募集中
校友会グループOB会を開催しませんか?
2010年度 校友会幹事会開催
「岐経祭2010」盛大に開催!
キャリアアップを目指して
母校で再び学びませんか?
- (4) 就職状況
校友会員の2親等以内の
親族の入学に係る入学料免除
校友会員による推薦入学制度
スプリング
オープンキャンパス開催
- (5) 学内ゼミナール大会開催
主な課外活動成績
役員・評議員名簿
職員人事

校友会創設40周年の年を迎えて

【出席者】

谷江 幸雄 学長
浅野 照章 副理事長 校友会常任幹事
安田 良邦 校友会会長
青島 孝芳 校友会副会長
伏屋 彰 校友会副会長 組織部会長
高木 勢生 校友会副会長 企画・広報事業部会長

記念事業の取組状況

安田 本日はお集まりいただきありがとうございます。
一昨年の校友会総会で、2011年度に校友会創設40周年記念事業を実施することを決定しました。事業コンセプトを「2万の校友パワーを活かした事業」とし、記念イベントを2011年11月20日(日)に開催する予定で準備を進めております。

ただいま創設40周年記念事業実行委員会という組織のもと、「企画・広報事業部会」、「組織部会」、「母校興隆に関する提言づくり委員会」をつくり、母校の一番のサポーターとして、校友会の発展ならびに岐阜経済大学の発展について、校友会としてできることを考えて実行しよう、校友会副会長の皆さんに部長をお願いして進めております。今日は、各部会長に出席していただいておりますので、事業内容の進捗状況を話していただきたいと思います。

また、谷江学長のほうからは、大学は40周年を経られ、50周年に向かって新しいスタートを切られていますので、近況や今後の方針等をお聞かせいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

では早速ですが、この記念事業のかたち、意義ですが、「大学の社会的評価を高めること、校友の姿であり、大学の諸政策の社会性を最も身近で評価し、支え、ときには建設的提案をと

もに遂行する決意を込めて提起するのも卒業生としての校友である」ということを『大学と校友の連携』という校友会参考資料からとらせていただきました。そういうことを頭に描き、各部会長から説明していただきます。

企画・広報事業部会の高木部会長から、まず現在の進行状況をお願いします。

高木 校友会40周年記念事業は、平成23年度NHK大河ドラマ「江」姫たちの戦国」原作、脚本家の田淵久美子さんの講演会を開催します。戦国を力強く生きた女性たちを、劇中の印象的な台詞も交えて、お話ししていただきます。参加申込には、校友の皆さんを優先のうえ、一般市民にも開放する予定です。

もう一つは、バンドフェスティバルの開催を予定しています。本学の卒業生を中心に、高校生や一般の皆さんにも参加していただけるよう準備を進めています。特別ゲストとして、本学出身のプロのロックバンド「ウインズ」にも参加していただく予定です。また、これらに関連した行事も計画中です。もちろん、楽しい懇親会もありますよ。

安田 組織部会の方は、伏屋部会長に取りまとめていただいています。

伏屋 昨年度、滋賀県支部が立ち上がりました。役員さんのお話を伺いますと、「やってよかった」、「声をかけてくれるのを待っていた」という方がずいぶん多かったという話も聞いております。私達が人生を心豊かに送っていくためにはさまざまなものが必要になってきますが、その一つが、出身母校の仲間と一緒に活動できる生活がとても有意義だし、人生を豊かにするものだと思っております。

組織づくりは県単位で行うのが県支部で、そのほかに様々な班組織があります。例えば、ゼミで集まっていた人たちがゼミOB会をやる。部活動単位で集まる。これらの活動に校友会は物心ともにさまざまな支援ができます。

今、愛知県、長野県、三重県などが中心になつて動いていただいておりますので、その世話役をやつていただく方を募集しているところなんです。そのほか、企業、職場、自治体単位で卒業生が集まって組織化しようという動きがあります。皆様もぜひともこの機会にそういう集まりに参加



谷江 幸雄 学長

し活動し、おつきあいが広がっていくといいなと考えております。

安田 母校興隆に関する提言づくり委員会について、青島部会長からお願いします。

青島 母校興隆に関する提言づくり委員会を担当しています。今までに3回ほど開きました。約十数名の委員の方々に出席していただきました。この委員会では母校の公立大学法人化などを、大学側に提言を行おうという議論が進められています。

大学のほうでも昨今の少子化により定員割れの年がありました。今は定員を確保しています。が、本学は学費が非常に安い、さらに学費減免入学者比率の増加で単年度では赤字の状況です。ここから抜け出す方策として、様々な取り組みが行われているとお聞きしておりますが、官民協力して開学した本学の経緯を踏まえ、公立化に向けて校友会独自の提言を行おうということに議論を重ねています。来年度の記念式典で、大学側に提言書をお渡しすることができるよう準備を進めております。

安田 そういう形で今、3つの組織で一生懸命活動していただいております。来年度の11月20日にすべてが発表できるよう、現在進められております。40周年記念式典には、ご来賓として理事長はじめ学校法人役員、現職の教職員、退職された教職員の皆様をお招きしたいと思っております。

そういうところが概略として、創設40周年記念事業を考えているところでございます。

それでは、学長から現在の大学の状況等をお話いただきたいと思います。

谷江 それでは、私から最近の大学の近況と今後の方針についてお話をさせていただきます。

「昨年度、50周年ビジョン」に基づく「岐阜経済大学アクションプラン」と銘づいた実行計画を策定しました。これは、2009年から2012年までの4年間に教育改革、学生支援、教員研究、地域連携といった諸課題に教職員が結束して取り組んでいくというプランです。

昨今の少子化のもとで、大学間競争が大変激しくなっております。こうした時代には、現状維持は退歩を意味します。古い習慣や観念を捨て、高い志と自由な発想にもとづいて、大学改革のための種々提案をして、合意の得られた提案はスピーディに実行していきたいと考えています。

幸い、昨年度は351名、今年度は362名と定員350名を上回る入学者を確保できました。来年度に向けて、さらに学生募集活動を強化してまいりたいと思っております。

現在、2012年度の開設に向け新学科を鋭意構想中です。「協働」と「共生」の理念に基づく新しい地域づくりの理論と実践を学び、卒業後は公務員等々として活躍する人材を育成する学科でございます。ご存知のように2年前に経済学部企業人育成コースを設置しました。これはイビデン、大垣共立銀行、西濃運輸、太平洋工業など地元有力企業17社のご協力を得て、企業幹部の方にも講義をしていただくものです。こうした企業人育成コースに加えまして、新学科の開設を機に、公務員養成コースを設置したいと考えているところでございます。これらのコースでは、文字どおり、地域の要請と大学の教育が必ず結びつき、就職への道も開けます。

最近の就職状況について、一言つけ加えておかなければなりません。本学の2009年度の学部別就職率において、本学の経営学部の就職率は愛知大、立教大、松山大に次ぐ全国4位にランクインすることができました。しかし、今年度は12月1日時点で全国の大学生の就職内定率は68.8%となっており、本学も例外ではなく予断を許さない状況にあります。ひきつづき一人ひとりの個別指導を徹底するなど学生の就職支援に力をいれていきたいと思っております。この就職支

援に関連して、校友会の皆さんには、本学で昨年導入した「メンター制」へのご協力をお願いしたいと思っております。先輩が後輩の学生の就職活動を支援するというのがメンター制ですが、現在、167名の校友会員の方に登録をいただいていると聞いています。

最後に、先ほどゼミOB会、あるいはクラブOB会の活動をもっと活発にしたいというお話がございましたが、大学側としても、ゼミやクラブ単位でのOB会の組織化を呼びかけてまいりたいと存じます。ゼミやクラブなどのつきあいは、大学4年間だけでなく、一生つづけていきたいものです。私のゼミは30年前から「しらかなば会」というOB会をもつていて、現在会員数は330名にもなっています。2年ごとに総会をもつています。

安田 ありがとうございます。

今日は浅野副理事長にも出席いただいております。副理事長は校友会会員でもあり、また3月まで大学事務局長として活躍されたわけですから、現在の大学の運営についてお聞かせください。

浅野 松下幸之助さんの本を読んでいたから、社員の方に、「松下電器は何をつくっている会社ですか?」と聞かれたら、「人をつくっている会社」と答えなさい、とありました。電化製品もつくつていますが人をつくつていきます。ものづくりは人づくりにあります。では、人づくりが使命の大学人はどうあらねばならないか、非常に考えさせられた言葉でした。

大学間競争といわれますけれども、大学の組織力と教育力の競争ではないか。組織力と教育力がしっかりしているところが社会から評価され生き残ることができるでしょう。問題はこれをどうマネジメントしていくかにあります。

私自身も本学2期生、職員出身、大垣市民でもあります。岐阜経済大学が今後とも教育研究機関としてその存在意義を発揮し、永続性を図るうえで何が求められているのか、微力ではありますが学内外のご支援ご協力をいただきながら前進できればと思っております。

来年、校友会が創設40周年を迎えますが、大きな節目になるだろうと思っております。校友組織づくりに本格的に取り組むこと、今までも支部づくりへの助成制度はありましたが、校友会として本格的に取り組むというのはこれまでになく試みです。2万人を超える卒業生ですが、校友会総会の参加者もこれまで200名から250名でした。私の夢は800人収容の講堂を校友でいっぱいになること。何年かかるかわかりま



安田 良邦 校友会会長
40周年記念事業実行委員会委員長

せんけれども、来年はまずその第一歩、OBとそのご家族も含めて過去最高のご参加が得られるような思いを描いております。

還暦の声を聞き、そろそろ母校が懐かしい、校友との出会いの場がほしいと思っている方も多いのではないかと思います。また、新たな支部づくりの動きを見えていますと、40代の方が汗をかこうとされている。非常に嬉しいお話です。

こういう機会に支部づくりを進めていくことで、校友会として発展の道も開けていく、来年の記念大会が校友ネットワークを確かなものにしていくというきっかけになれば、と思っております。

学校法人のことに話を戻しますと、学校法人岐阜経済大学の理事会と評議員会は、岐阜県、地元行政のトップ、有力財界人の皆様で構成されています。これは、岐阜県はもとより、全国的にみても特筆すべき組織だと思います。地域がこぞ人材育成を図るという建学の理念が色濃く反映されております。

本学の経済・経営学部は、地域の産業界に貢献する人材を養成する、また本学が有する教育研究資源を地域の活性化に還元していく、また、本学には1400人の学生が学び、非常勤の方も含め250名の教職員のほか、学内には委託業者の皆さんが勤務されており、大学全体の諸活動がもたらす関係地域への社会的貢献、そして経済効果は少なくないものと思います。本学の永続性の追求が、学の内外ともに求められるところだと思います。この2年、入学定員は確保されていますが、大学経営面では、ストックはあるものの単年度収支が赤字である現実、このマネジメントにおいて、中期・長期的視野で改善していく課題が迫っております。関係各位のご支援、ご協力を得ながら、母校の発展に少しでも寄与できたらと思っております。

安田 昨年、私、会長に就任させていただきました、校友会報に一番最初に書かせていただいたのは、やはり人と人とのつながり、きずなというものを大切にしていきたいなと。そのためには、この岐阜経済大学校友会が発展していくのは、やはり大学が発展していかないと。ともに発展することによって会員も増え、また会員とのつながりを強くするために、県単位、職場単位、ゼミ単位、さまざまな単位が集まって、誘い合って、大学のために一肌脱ぐというような形になっていったらいいなと思っております。ですから、組織を一つでも二つでも立ち上げていただいて、その輪がどんどん増えていったらいいなと思っております。

それから、先ほどのお話のように、岐阜経済大学の役員の方々は地域産業界の方がいっぱいお



伏屋 彰 校友会副会長
組織部会長

れ、行政の方もおられるということで、その期待にこたえられる大学であり、学生づくりというのも大事なものであるなど。そういうところから、興隆提言委員会が公立化に向けて提言しようと思っております。

大学と校友会への思いを語ろう

安田 ここからは、先ほどの話を更に深めたり、皆さんの記念事業への思いなどをつくばらんにお願いできればと思います。

伏屋 組織づくりについてですが、この写真は私達「岐阜経済大学スキーOB会」がやっているもので、1991年4月29日に知多半島でやったスキのものです。この写真の中には故人になられた方もみえますが、3世代が参加されています。

親子もありますが、もう3世代なのです。しかも、この中の1人が私の教え子として高校へ入ってきたりという縁があるわけです。これも私達が動いたからこういう仲間が、今日あるわけですね。今、私が担当しています組織部会というのにもまさにそうなのです。「面倒くさい」でいたる何人も変わらぬのです。それは滋賀県支部がもの見事に実証してくれました。これは私にとって非常に大きな力強いものでした。

この間も長野県の友達のところへ行つて30年ぶりぐらいに会いましたけれども、「おい、動いてよ」と言ったら、「うん」と言つて動き始めるような雰囲気でしたので、それがどんなかたちになつてくるか、楽しみです。先日は、三重県の方、また、愛知県の方も大学へ来ていただいて、どうやって動くのかなどという相談がありました。ですから、ちょうど来年度が校友会40周年ですので、この機会に全国で動きが出ると、これは大学として楽しいことになると思います。私の夢は、全国の支部長会議をここでやることです。「47人の皆さんようこそ」と、そうなる楽しみななと思っております。

谷江 私の出身は香川県なのですが、校友会員は四国では一番多くて81名います。支部ができれば

ば嬉しいですね。

伏屋 いきなり何百人集まるのは難しいので、まず3人、5人から始めて集まってやっていけば、それでいい。

谷江 ゼミのOB会ですが、参加が少ないときもあります。しかし、ゼミの同窓会をやっているというだけで、みんなの心の支えになつていて、思っています。

伏屋 そうです。心がつながっていく感じがします。

谷江 日本一おいしい米「龍の瞳」の発見者の今井隆さんは、私のゼミの出身です。最近、NHKのテレビにも登場しましたが、あいつた姿を見ると、非常に嬉しいですね。卒業生の皆さんが、いろんな分野で活躍していただいているということ、大学にとっても非常に大きな力になりますし、大学の評価にもつながると思います。

浅野 去年の校友会総会にその今井さんに来ていただきました。その話を聞いた静岡県の校友が話を広めてくださった。校友の2万の情報ネットワークに着目し、活用を提供していくのも校友会の役割ではないか。記念イベントでウインズ公演を企画し、校友会で演奏するというのも意義を感じます。

高木 ウインズの亀岡さんは僕と同じ年です。

青島 職場でウインズの話をしたら、当時高校生だった養護教諭の先生が、ウインズのバンドを知っていて「私、ファンだった」と言っていました。掘さんのデリカサイト。静岡駅のパルシェの中にも入っていますし、あちらこちらへ進出していつている。校友の方が他県から来て活躍しているとか、静岡県でも高校教員を何人かやっておられ、話題に上る。卒業生がいろいろなところで活躍されている話を聞くとき非常に嬉しく思います。

伏屋 教員の話が出ましたけれど、大学のパンフレットに22年3月卒業生の教員採用実績は16名でしたが、これは大学として大きな売りになっていきます。学校こそが人をつくるというところですから、まさにその組織をどういうふうにするか。組織だけつくっても動かなければ意味がないわけですので、ぜひとも結果のさせる支援体制をお願いしたい。

青島 大学の場合、卒業生の就職先が公務員というのは売りの一つになると思います。地元の静岡産業大も、「産業大に行けば教員になれる」と宣伝しています。本学も公務員関係あるいは教員になろうとして入ってくる学生が多いので、ぜひ支援していただきたいと思います。

高木 僕は税理士をやっているのですが、経営セミナーや相続セミナーをやるのですが、最初にやはり経歴を言います。すると休憩時に、卒業生

の方がけつこうみえたりします。「どこのゼミなの?」「うちは松下博ゼミだ」とか、そこから話がはずんだりして、お話を伺うと、大学で印象に残っているのは、やはり勉強の中ではゼミが一番印象に残っていて、楽しいとおっしゃる先生というの、やはり学生のことを思ってくださる先生ですね。

「就職どうだ?」とか「勉強しているか?」とか。僕も松下ゼミで先生に道をつくっていただいたので、「僕もこうだったですよ」と言う、その方も「全部は勉強を覚えてないが、ゼミの勉強だけは覚えてる。無理やり論文を書かされたら勉強した。それまで本をあまり読まなかったけれど、先生のおかげで本を読んだ。今もそういうのがためになっている」とおっしゃる。産業界でもいっぱい活躍されている方がみえるのです。社長をやっていますとか、個人経営者はいっぱいみえて、おっしゃることは、集まる機会がない。こういう業界で情報を交換したい、いろんな悩みもあるけど、というときに、やはり同じ大学だと話しやすいのだけれど、機会がない。だから、県単位もいいのだけれど、職業別とか産業別をつくつてくれないかという話はときどき出ます。

幹事会の席でも、例えば経済同友会をつくらう、職業別の会もいかなという声もお聞きします。そのためには、校友会の支部組織を広げる必要があるのではないかと思います。

伏屋 今度の会報の中に「世話人集まれ」というタイトルで短文を書かせていただいています。が、県だとか地域だけではなくて、職場だとかあるいは昔つきあっていた連中と、もう一回一緒にやろうよというふうなことではないのです。先程のバンドもそうですか、GKUBバンド。

高木 いろんなバンドが集まって、今度ピックアップして何か新しいOBのサークルみたいなものをつくつたりすればいいと思うのです。集まるのが大事ではないですか。まずはきっかけ、場所をつくる。

伏屋 そのコアはやっぱり誰か、言い出しっぺなのです。言い出しっぺになるとしんどい思いをして嫌

な思いをするからやりたくないというのが今までの実態なのですけれど、滋賀県支部はそうじゃなかった。私も目からうろこが落ちました。「待つてた」と電話をもらって嬉しかった」という反応があれば、世話人も勇気が出る。

私も、「さあ、今年も1泊旅行やるよ。家族を連れていらつしやいよ」と言つて返事が来ないのがつかりします。でも、誰のためにやっているかといつたら、私は自分のためにやっていますよ。私が死んでいくときには、この仲間が「どうもありがとうね。いい人生だったよ、君がいてくれたから」と言つて逝こうと思つています。

高木 大学時代の友人に会うと、昔に戻つてしまつて。昔あんなことがあったよねって、同じことばかり喋っているのだけれど、なんか楽しい。本当に友達同士で、特別な用はないけれど、ただ会いたいというのが一番かな。そのきっかけが、校友会であつてもいいなと思います。

浅野 所属した組織に愛着を感じるのが人間の本能、また人間には仲間になりたい、仲間をつくりたいという本能があるといえます。すると校友会活動というのは人間の自然な気持ちからくるもの。校友の仲間づくりに障害となるところを校友会事務局がお手伝いし、乗り越えられないのかなと思います。

私も滋賀県支部の立ち上げ経緯から、やればできると、随分励まされました。60歳前後して、校友会年齢というのか、自分たちはそういうところで力を発揮する役割ではないかと。世代間の力の出し方を工夫すればいいのかなと思います。ちょうどそういうときに40周年を迎えましたから、校友会としていい機会かと思ひます。

青島 仕事にかけている年齢は大体55歳から60歳ぐらいまで。自分の持っている仕事はひと段落した、今までの仕事が半分になった、ふと振り返つて、学生時代がやはり懐かしい、じゃあ会つてみようかという気持ちになつたりする。そのときに骨を折つてもというふうになつてくると思うのです。

静岡県もそろそろそういう年代の人が多くなつてきている。一時期立ち上がったのですが、やはり皆さん仕事を持って忙しいうことと取りかかれなかった。この40周年に少しでも集めることができればいいなと、静岡県支部長さんとも話をしています。

伏屋 一提案なのですけれど、校友会報は年一回でした。その中に支部だとか班だとかが集まつて何かやった記事を写真付きで出しませんか。それを見た人たちが、ああ、いろんなことをやつて



青島 孝芳 校友会副会長
母校興隆に関する提言づくり委員会委員長



高木 勢生 校友会副会長
企画・広報事業部会長

るんだ、おれたちもやろうかというふうに動いてくれるといい。

高木 集まるっていうのは楽しいことですね。

青島 各支部でやったのが地方の新聞にときどき出る。例えば『静岡新聞』ですと、東京にある大学の同窓会静岡支部総会を浜松のホテルでやりましたと記事が出ている。そのときに、〇〇先生の講演会があったというのを入れると、非常にアピール度があつていいかと思う。

高木 お互いということをやっているか情報交換したい。何かきっかけがあつて知り合うというのは、社会人にとってすごく有益です。とにかく経済同友会みたいな。誰かが先生をやつて意見を言い合うとか、基調講演をやつてみんな意見を出し合うとかすると、いろんな業界の人が即、話が分かって広がりがあると思う。業界団体はとにかく集まりやすい。情報交換の場がほしいですよ。

伏屋 先ほど、谷江先生が言われたゼミOB会300人というのはすごいですね。それは先生が中心になって、連絡とこうやって集まるんですね。大学には50数名の先生がおみえになる。それだけで1万5000人になりますから。

高木 ゼミOB会をつくって校友会に連絡するようにして、会ごとに名簿を作つて、校友会へ連絡すればみんなに連絡が取れるという仕組みを作ればやれるでしょうね。松下ゼミも、先輩、後輩何人かは知っている。連絡を取り合っているのですが、ほかの方は全然わからないので取りようがないのが現状です。

伏屋 名簿づくりですね。名簿ができれば、じゃあ来年は何年度の人たちが幹事だよ、この名簿でみんなに配れよとやれば、先生は「うん、よしよし」で済むですね。

浅野 今度の校友会報に同封する用紙に在学中の所属ゼミと所属クラブを書く欄があつてそれでデータベースを作ります。長いスパンで考えて組織づくりをしていく。これから動きだそうか、誰かが動くのだったら行ってみようかという方々に、校友会事務局のほうでサポートをし、軌道に

のせていければと思っております。

伏屋 懇親会なども、今は年度別にテーブルが分かれていますが、今度は地域別とか、ゼミ単位とか、工夫するといいかもしれないですね。

青島 やつぱり1年生、2年生ぐらいですね。私は高校のほうの同窓会もかかわつていたのですけれども、60歳を超えてから何か結束力がまた強くなる。それまでは、例えば高校の関西支部を見ていても、60歳を過ぎた人がほとんどです。

浅野 現役の方は現役の仕事に役立つネットワークになる、仕事の参考になるという動機づけになるような企画、懇談の場があると出やすいかもしれない。

高木 僕もいろんな業界のことをお聞きしたい。「校友」という一つのキーワードがあればやはり集まりやすいですね。

どう転がるかわからないけれど、何かあると思う。2万人の会員ですから、やはりきっかけをいろいろ求めている。校友同士、そういうことがあつてもいいのではないかと思います。事業をやっている方が、前は例えばホームページに「校友のお店」ということで出ていたのですが、今はなくなつてしまった。ほかの大学の校友会ホームページを見るとすごいんです。紹介記事が埋まっています。やろうと言つて、結局集まるきっかけがないので、この40周年をきっかけにそういう集まりを持つたら、自然にいろんなことができてくるのかな。業種ごとに専門家がいていいので、それを活かさないことはないと思うのです。いろんな校友会の事業も、もっと密に集まることがあれば、例えばこの人に頼めばいいかもしれない、この業界の人に頼めば全部できてしまつと。ほかの学校の卒業生に頼まなくても、この人がこういうことをやっていると頼む人も校友のことではないかなと思うのです。2万人ですから、みんないろいろやっていますから。

青島 それで、遠くから来た人でも、ああ、よかったと。そこで再会できて、また会おうね、あるいは同じ地域の人だったら、今度は静岡、あるいは三重とか滋賀で会おうねという話ができればいいかなと思う。校友会総会で、来年、再来年また会いましょう、大垣ではなくても地元のほうが、というような感じで。そのためにはたくさんの人に会っていただきたいと思う。

安田 業種別というのか、そういう集まりをぜひ組織したいですね。それを一番やりやすいのはゼミですね。300人を組織していらつしやる先生が何人もおられるわけでしょう。卒業生としてつながりがあるのはまず先生ですからね。

高木 住所録というのは一番大事ですね。

浅野 母校とつながりたいという気持ちがポイント。在学中の体験というのは非常に大きいと思います。仲間内、クラブ、ゼミのつながり、先生とのつながり、在学中の充実度というのか、「お世話になった」という気持ちでしょうか。

高木 僕は恩師の松下博教授に出会っていないけれど、今頃どうなつていたかと思ひます。周りにも言われます。先生のおかげで税理士の資格を取れましたし、友人も、大学時代に会つた先生に大きな影響を受けたと言っています。

また先生は、お亡くなりになる少し前までフランス語を習つておられた。フランス映画を観るときに、原語で聞きたいから、近所の方にフランス語を習つたり、ずっと勉強されていた。株のことも言つてみえなければ、好奇心いっぱいではないかなことを勉強されていた。

安田 教育者はそういう他に影響を及ぼす職業ですからとても尊いと思うのですけれども、大学は最後の砦ですね。大学の先生方も、おれは生涯こつらとつきあつてやるんだというつもりで、学生教育に臨んでいただければと思います。

高木 昔の先生というのは、何か学んだというよりも、気づかせてくれました。印象に残っているのは、今のおまえではだめだよと、気づかせてくれた先生ですね。政治学の先生で、世の中のことに気づかせてくれて、それなら自分で学んでいこうか、というふうな先生がおられた。それはやはり今でも財産ですね。学ぶというよりも、こういうことかと気づかせてくれるというのは、自分で人が変わりますね。ほかのゼミの友達も言っているのですが、ゼミの先生によつて自分の性格が変わつた、生き方が変わったと。就職でお世話になつたが、それよりもいろいろ影響を受けたことのほうが多いと今でも言う。それがあつたら学校につながっているのだと思うのです。

谷江 実は私のゼミの卒業生の中で、2組カッブルが誕生しているのです。結婚式にも呼ばれました。

伏屋 ゼミは婚活と就活の場にもなります。

青島 そのために来年度の総会ときは、



浅野 照章 副理事長
校友会常任幹事

ぜひ現役のゼミの先生とか、ほかの大学へ転動された先生とか、退職された先生にも来ていただきたいですね。

浅野 岐阜経済大学という場がなかったら起きなかつた出会いということですね。

伏屋 高木さんも、松下先生と出会わなかつたら、今の仕事をやつてないわけでしょう。私だつて、ここで免許を取つたから教員をやっているわけですから。私は2つの大学を出ていますが、もう一つの大学では免許とりませんでしたから。

浅野 私も考えてみたら、岐阜経済大学学生でなかつたら職員になっていませんでしたから、今の立場もない。

安田 だから考え方もそうですけど、職業、人生そのものを考えてしまふ力があると思うのです。

青島 私もここで教員の免許を取れなかつたら今の自分はないですし、静岡県の方で教員をやっていることはないし。

浅野 校友会組織が大学の学生募集あるいは学生の就職の面で協力関係をつくるということも、他大学でも行われています。OBが地域父母懇談会に行つて、在学生父母に対して当県在住の卒業生が、卒業後どんな活躍をしているか話していただく事例もあります。県支部ができるというんな可能性が出てくる。校友同士も楽しめるけれども、母校に対して何らかの働きかけができる、母校からも校友会があつてにされる、母校の隆盛発展は校友の誇りでもありますから、母校と校友会がこれまで以上に緊密な関係に成長する、そういう展望を持つてやつていければと思います。

大学が創立50周年を迎える2017年には校友会員が推定2万5千人。校友パワーが、今以上に大学に対する支援の礎になるのではないかと思います。

高木 企画部会では、今回こういう不景気な時期なので、皆さんとご相談して、以前のような寄付の集め方は控えようということになりました。会社に対しては嫌とは言えない立場の方がみえるので、今のところある程度の規模でやりましょうということになりました。2万人のパワーで計画的にやつていけば、将来的には何千万の寄付金募集が可能になるのではないかな。それは少しずついいから進めていくべきだと思います。今までは少数の篤志家に依存して100万とか50万とかいう単位でやつていましたが、この時勢では難しいです。金額は違つても気持ちは一緒なので、もっといろんな人をお願いしていく。

安田 話は尽きませんが、予定の時間が過ぎましたので締めさせていただきます。今日は長時間、有意義なお話をありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。



脚本家
田渕 久美子氏

NHK大河ドラマ
「江〜姫たちの戦国〜」、「篤姫」の

脚本家 田渕 久美子氏
トークショー

「お江と篤姫
〜戦国と幕末を生き抜いた女たち〜」

ウインズ公演

プロフィール 本学経済学科1980年度卒業生の亀岡利行氏がサポートメンバーとして地元和歌山県を拠点に活動しているJ-POPユニット。Joshin、吉野家など50社以上のCMソングやテーマ曲を手がけ、紀州のモータールとも呼ばれています。

当日の日程(予定)

9:30	総会受付 (7号館)
10:00~10:20	校友会総会 (7号館)
10:30~11:00	記念式典 (7号館)
11:30~13:00	記念講演会 (7号館) 会場移動
13:15~14:30	祝賀懇親会 (食堂)
13:00	バンド大会 (大学祭ステージ) ウインズ公演

※上記内容につきましては、一部変更になる場合がございます。
応募方法等、詳細につきましては、後日、開催ご案内文書を郵送させていただきますとともにホームページでもお知らせいたします。

お会いしましょう!

第18回

校友会総会

創設40周年

記念イベント

開催

平成23年11月20日(日)

県支部設立世話人募集中

いくつかの各都道府県で、校友会の支部を立ち上げようという動きが広がっています。

県全体を対象にするのが県支部、それよりは狭い地域で集まるのを「地域支部」としています。一方、学年単位、職場単位、ゼミ、課外活動団体の校友グループの組織化についても、校友会でお手伝いさせていただいておられます。卒業生ネットワークがグループで、地域で広がることを願っています。

さて、県・地域支部を立ち上げるには、お世話をしていただく人が必要です。お一人だけ多くの方にご参加いただきたいと思ひます。この機会に「世話人」をやってみよう

県別の校友会員人数

北海道	13	京都府	231
青森県	7	大阪府	177
岩手県	1	兵庫県	251
宮城県	7	奈良県	33
山形県	3	和歌山県	88
福島県	9	鳥取県	36
茨城県	18	島根県	40
栃木県	16	岡山県	173
群馬県	23	広島県	106
埼玉県	29	山口県	38
千葉県	30	徳島県	57
東京都	58	香川県	79
神奈川県	47	愛媛県	57
新潟県	63	高知県	37
富山県	521	福岡県	17
石川県	187	佐賀県	4
福井県	587	長崎県	23
山梨県	13	熊本県	18
長野県	302	大分県	5
岐阜県	5,140	宮崎県	15
静岡県	1,317	鹿児島県	15
愛知県	6,337	沖縄県	29
三重県	1,062	中国	6
滋賀県	1,782	不明	3,485
合計			22,592

ゼミ・サークル・職場のOB会を開催しませんか？

校友の皆様へ、ゼミ・クラブ・職域団体等のOB会の開催についてお知らせいたします。一定の条件を満たした校友グループがOB会等を企画し、開催されますと1年のうち1度に限り、祝い金等をお渡しすることが可能です。昨年度の規約改正によって補助等が手厚くなり、さらに開催していただきやすくなりました。また、OB会の会場として大学の教室等をご利用いただくことも可能です。

是非、この機会にOB会を企画開催し、旧交をあたためるとともに新しいつながりをもたれてはいかがでしょうか。

2010年度・活動実績

- ラグビー部OB会 7月11日(日)開催
- スキーOB会 9月4日(土)開催

※大学に報告のあったものを掲載。

2010年度 校友会幹事会開催

2009年度校友会決算書

2009年4月1日から2010年3月31日まで

(単位:円)

収入の部			
科目	予算額	決算額	差異
会費収入	7,620,000	7,740,000	△120,000
利息収入	90,000	28,474	61,526
雑収入	0	0	0
前年度繰越金	9,389,030	9,389,030	0
収入の部合計	17,099,030	17,157,504	△58,474

支出の部			
科目	予算額	決算額	差異
校友会総会費	2,100,000	1,465,998	634,002
校友会報発行費	2,500,000	2,283,988	216,012
卒業祝賀会費	3,000,000	2,359,925	640,075
支部育成助成費	800,000	536,220	263,780
役員会費	600,000	595,427	4,573
入学記念品費	650,000	218,925	431,075
母校後援事業費	1,000,000	394,688	605,312
インターネット事業費	300,000	0	300,000
予備費	6,149,030	0	6,149,030
次年度繰越金	0	9,302,333	△9,302,333
支出の部合計	17,099,030	17,157,504	△58,474

2010年度校友会予算書

(単位:円)

収入の部				
科目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
会費収入	6,420,000	7,620,000	△1,200,000	321名×20,000円
利息収入	30,000	90,000	△60,000	
前年度繰越金	9,302,333	9,389,030	△86,697	
収入の部合計	15,752,333	17,099,030	△1,346,697	

支出の部				
科目	予算額	前年度予算額	差異	摘要
校友会総会費	0	2,100,000	△2,100,000	
校友会報発行費	2,500,000	2,500,000	0	
卒業祝賀会費	2,500,000	3,000,000	△500,000	
支部育成助成費	2,400,000	800,000	1,600,000	
役員会費	800,000	600,000	200,000	
入学記念品費	400,000	650,000	△250,000	
母校後援事業費	1,000,000	1,000,000	0	
インターネット事業費	500,000	300,000	200,000	
予備費	5,652,333	6,149,030	△496,697	
支出の部合計	15,752,333	17,099,030	△1,346,697	

5月8日(土)、本学会議室において2010年度定例幹事会が谷江学長、説田副理事長、木村経済学部長、野松経営学部長のご臨席のもと安田校友会長をはじめ校友幹事36名が出席し、開催されました。

議事として、2009年度事業及び同期決算報告について、校友会事務局から説明があり、監事からは、適正な会計処理であった旨監査報告があり、これを了承しました。

続いて、2010年度事業計画案及び同予算案について提案説明があり、活発な質疑応答意見が交わされた後、これを承認しました。

役員人事では、新卒業生幹事として阪井田誠矢氏(経済学部経済学科)、安江高志氏(経済学部コミュニティ福祉政策学科)、藤野未佳氏(経営学部スポーツ経営学科)、吉田洋平氏(経営学部)

営学部経営情報学科)、川島雅志氏(大学院経営学研究科修士課程)を選任しました。

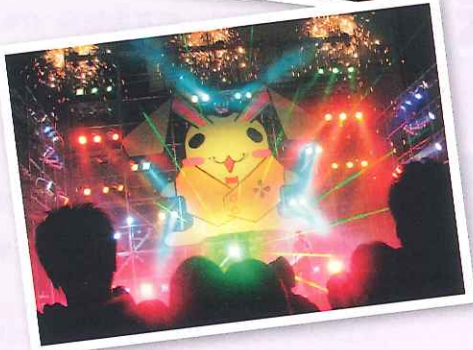
続く学校法人岐阜経済大学評議員(校友出身)の人事案においては、現職の校友会名誉会長の竹本憲司氏および前校友会長の恩田秀比良氏の辞任が報告された後、後任評議員として校友会長の安田良邦氏と幹事の浅井清貴氏を推薦することを承認しました。

最後に昨年の第17回岐阜経済大学校友会(伊吹嶺会)総会において承認された「校友会創設40周年記念実行委員会」および「母校興隆に関する提言づくり委員会」について、全体会が行われた後、各委員会および部会に分かれ活発な意見交換を行い、閉会しました。

なお、2009年度決算・2010年度予算は次のとおりです。

「岐経祭2010」盛大に開催!

岐経祭が11月20日(土)、21日(日)の2日間「Enjoy」をテーマに開催されました。幸い2日間とも好天に恵まれ、教室、ステューデントプラザにおける室内企画、テント村における模擬店、フリーマーケット、人気グループ「スキヤンダル」の野外ライブ等の企画が開催され、日頃の成果の発表や学生、教職員、地域住民の交流の場となり、華やいだ雰囲気包まれました。



キャリアアップを目指して母校で再び学びませんか?

キャリア支援課では、在学生の資格取得に向けて、各種資格講座を開講しています。また、本学卒業生の方々、社会人の方々が仕事の必要性から、或いはキャリアアップを目指すためのお手伝いとして次の講座を開講しています。

なお、本学卒業生の方は一般の方より安価にて受講できます。

本年度開講講座

- 日商簿記検定2級・3級講座
- 日商販売士検定2級・3級講座
- ビジネス能力検定2級・3級講座
- ニュース時事能力検定3級講座
- ファイナンシャル・プランナー2級・3級講座
- 保育士試験対策講座
- ITパスポート試験対策講座
- CAD(CATIA)講座
- 公務員試験対策講座

※来年度の開講講座、スケジュールは4月初旬にHPにて公開いたします。

お問合せ先

キャリア支援課 <直通電話> 0584-77-3500
<E-Mail> job@gifu-keizai.ac.jp

就職状況について ～幅広い地域、業界で活躍する卒業生～

本学では、1年次生から3年次生を対象に「キャリア形成」の授業を実施しており、「社会人基礎力育成」の基礎編・展開編や「就職力育成」の基礎編・実践編等について学ぶ機会を設け、就職戦線に立ち向かう本学の学生をバックアップする体制を整備しています。

その結果として、雑誌等の就職率ランキングにおいて

スポーツ経営学科第1期卒業生を輩出した経営学部が85.3%で全国4位という成果へとつながりました。

学内では、卒業生の健闘を称えるとともに在学生にとっての大きな励みとなっております。

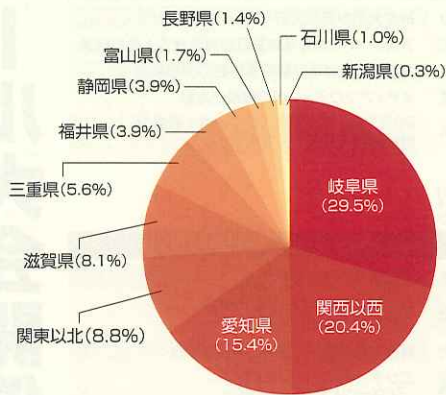
本学

09年度
就職率
(2010年3月集計)

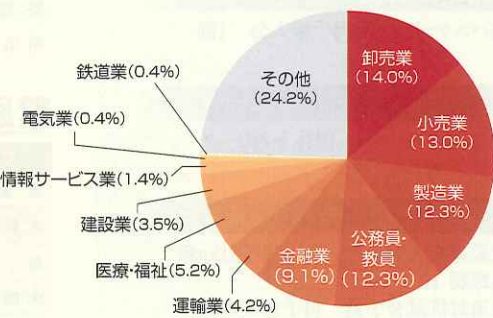
95%^{※1}

※1 卒業生の内、就職希望者の就職率

公務員 19名
上場企業 19名
教員 16名
金融 26名



[2009年度地域別就職先]



[2009年度業種別就職先]

全国 (2010年4月集計)
09年度就職率 91.8%

中部 (2010年4月集計)
09年度就職率 93.6%

2010年3月卒業生の主な就職

公務員・教員

◎海津市役所◎沖縄市役所◎豊見城市役所◎岐阜県町村会◎岐阜県警察◎三重県警察◎大阪府警察◎滋賀県警察◎警視庁◎大垣市消防◎中濃消防組合消防防署◎大津市消防◎三重県北消防組合◎京都府教員◎滋賀県教員◎岐阜県教員◎三重県教員◎兵庫県教員◎島根県教員◎和歌山県教員◎愛知県教員◎静岡県教員◎愛知啓成高校◎NPO法人西濃学園◎私立京都外大西校(職員)◎(財)岐阜県体育協会事務局◎三重県総合競技場トレーニングセンター ほか
(注:非常勤講師 愛知県・三重県各1名)

金融関連

◎岐阜大垣共立銀行◎岐阜銀行◎大垣信用金庫◎西濃信用金庫◎関信用金庫◎八幡信用金庫◎のと共栄信用金庫◎湖東信用金庫◎郵便局◎郵便事業◎Jかんぽ生命保険◎静銀リース◎共友リース◎JA岐阜信連◎西美濃農業協同組合◎浜名湖養魚漁業協同組合◎遠州中央農業協同組合◎能登わかば農業協同組合◎グリーン近江農業協同組合◎レーク伊吹農業協同組合◎三重中央農業協同組合◎沖縄県農業協同組合◎日本生命保険(相)◎東京海上日動火災保険(株)

スポーツ関連

◎ミズノ(株)◎(株)アクトス◎(株)ネサンス◎グンゼスポーツ(株)◎つるや(株)◎(有)石周メッツ◎(株)ドルフィン◎NPO法人アミティエ・スポーツクラブ◎(株)コパン◎(株)Vファレン長崎◎協業組合JTM◎NPO法人こすぎ総合スポーツクラブきりり◎岐阜県スポーツ科学トレーニングセンター◎(株)ソル・プランニング◎(株)ヤング商事

上記以外の上場企業

◎中部電力(株)◎西濃運輸(株)◎(株)トカイ◎(株)光通信◎(株)G-7ホールディングス◎平和堂(株)◎(株)ゲンキー◎(株)総合警備保障(株)◎(株)サイ引越センター◎(株)エディオン

上記以外の上場子会社

◎(株)東電ホームサービス◎(株)森紙販売(株)◎日本陸送(株)◎(株)西濃運輸(株)◎(株)東海クボタ◎(株)ヨコハマタイヤ北陸販売(株)◎(株)ヨコハマタイヤ滋賀販売(株)◎(株)トヨタ部品静岡共販(株)◎(株)イセキ関西(株)◎(株)イワタニ東海(株)◎(株)名古屋スバル自動車(株)◎(株)トヨタカローラ福井(株)◎(株)日産プリンス静岡販売(株)

医療・福祉関係

◎(医)友仁会◎(財)青樹会◎(社)大樹◎(社)近江ふるさと会◎(社)清祥会◎(社)善心会◎(社)大木会◎(株)ニチイ学館◎(株)吉村医院◎(社)大垣市社会福祉事業団◎岐阜県福祉事業団(県立みどり荘)

その他

◎九州旅客鉄道(株)◎中北薬品(株)◎(株)ユタカファーマシー◎三井物産(株)◎森松工業(株)◎岐阜トヨタ自動車(株)◎京都トヨタ自動車(株)◎トヨタカローラ三重(株)◎(株)カインズ◎ジーマ(株)◎岡野薬品(株)◎給湯システム(株)◎名古屋製酪(株)◎フジノ食品(株)◎サンラリースグループ◎ラブリック(株)◎(株)パールマネキン◎(株)末永製作所◎共栄鋼材(株)◎(株)野田自動車工業所◎(株)橋本鋼材(株)◎(株)ジーエス◎石友ホーム(株)◎コムコ(株)◎(株)引越社◎アーク引越センター(株)

※太字企業は上場企業 ※印企業は上場子会社

10年度 中間内定率 (2010年12月1日集計) 62.9%^{※2}

全国 (2010年12月1日集計) 10年度就職率 68.8%

中部 (2010年12月1日集計) 10年度就職率 61.7%

岐阜県 (2010年12月1日集計) 10年度就職率 54.8%

※2 就職希望率(卒業予定者の内、就職希望者の占める割合) 85.5%の内数



▲校内企業セミナー



▲就勝特別講座



▲金融セミナー



▲個別相談



▲ゼミ体験

タイムスケジュール

10:00~10:30

●大学紹介

10:30~11:00

●トークショー(鎌田實氏:本学客員教授)

11:00~11:40

●ミニ講義(5講座)

11:40~13:00

●ランチ体験、個別相談、施設見学

2011年3月20日(日) スプリングオープンキャンパス開催

3月20日(日)にオープンキャンパスを開催します。高校生、保護者を対象にしたメニューではありますが、卒業生の方もぜひご参加ください。特に今回は、本学客員教授の鎌田實氏のトークショーを設定しています。地域医療の分野で活躍されている鎌田先生の生きた福祉と学びへの意欲についての講演は、大学進学を考える高校生はもとより保護者等にも参考になるものです。ご期待ください。

校友会員による推薦入学制度

●特別推薦入学制度

校友会員の子に限って面接試験で入学者選考を行う特別推薦入学制度を実施しています。

岐阜経済大学では指定人推薦入学制度と称し、校友会員の皆様を指定人として、ご自身の子息及び息女に限って本学への入学について推薦いただき、面接試験による入学者選考を行うものです。推薦の対象学部学科は次のいずれも可です。岐阜経済大学の学部学科構成は次の通りです。

【経済学部】 ●経済学科 ●臨床福祉コミュニティ学科
【経営学部】 ●情報メディア学科 ●スポーツ経営学科

出願日程等は下記の通りです。

詳細の照会、出願書類の請求等は入試広報課までご連絡下さい。
(直通電話) 0584-77-3510

校友会員の2親等以内の親族の入学に係る入学料免除

●入学料の免除

岐阜経済大学が実施する推薦入試・一般入試等の選考方法において、校友会員の2親等以内の親族が本学に入学する場合には入学料26万円を免除します。免除方法は、入学手続時には一旦納入をいただき、申請により入学後に当該金額を返還するという方法となります。

※本学が実施する特待生制度や奨学金制度との併用はできません。

大学事務局では入試業務の中で受験生の方が校友の関係者であるかを把握することはできませんので、出願時、又は入学手続時にその旨をご一報下さい。

2011年度 指定人推薦入学(Ⅲ期)

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
Ⅲ期	① 終了しました		
	② 2011年2月 7日(月)～2月15日(火)	2月19日(土)	2月25日(金)
	③ 2011年3月10日(木)～3月16日(水)	3月19日(土)	3月20日(日)

※2012年度の各種日程につきましては、入試広報課までお問い合わせ下さい。

*当入学試験は、岐阜経済大学AO入試に準じて実施します。出願書類のうち、高等学校の推薦書は「指定人推薦入学推薦書」(本学所定)に代え、また志願者と校友会員の親子関係を証明する書類(住民票など)が必要です。

2010年 主な課外活動成績

硬式野球部



- 東海地区大学野球連盟
岐阜県春季リーグ戦 準優勝
敢闘賞 田原 靖彪
最優秀投手賞 亀田 裕平
ベストナイン 捕手 田原 靖彪
遊撃手 吉本 将斗
ベストナイン 三塁手 伊藤 匠
ベストナイン 外野手 吉田 勤太
- 東海地区大学野球連盟
岐阜県秋季リーグ戦 5位
ベストナイン 二塁手 高野 友裕

ボート部

- 全日本軽量級選手権大会 男子ダブルスカル
8位 細野 勇二・森下 祐樹
- 全日本大学選手権大会 女子舵手無しペア
8位 富永 愛実・信里 英梨香
- 全日本選手権大会 女子舵手無しペア
5位 富永 愛実・信里 英梨香
- 第65回国民体育大会千葉大会
成年女子舵手つきクォドルプル
7位 堀田 菜希



陸上競技部



- 日本学生陸上競技対校選手権大会
800m 8位 久我アレキサンデル
- 日本学生陸上競技個人選手権
800m 3位 久我アレキサンデル
- 東海学生陸上競技対校選手権
男子 総合3位

サッカー部

- 東海大学サッカー
Iリーグ8位
- 天皇杯 岐阜県予選 4位



男子バレーボール部

- 東海大学男女バレーボールリーグ 春季大会(2部)
優勝(1部昇格)
- 東海大学男女バレーボールリーグ 春季大会(2部)
最優秀選手賞 米村 和也
- 東海大学男女バレーボールリーグ 秋季大会(1部)
7位(2勝8敗)

女子バレーボール部

- 東海大学男女バレーボールリーグ 秋季大会(3部)
2位(3勝2敗)

空手道同好会

- 岐阜県空手道選手権大会
成人男子5部 準優勝 平野 泰斗
成人女子1部 優勝 林 朋美
成人女子1部 準優勝 王 如男

男子バスケットボール部

- 岐阜県学生バスケットボール選手権大会 1部
3位

女子バスケットボール部

- 岐阜県学生バスケットボール選手権大会 1部
2位

卓球部

- 東海学生卓球春季リーグ戦 団体予選リーグ
4位

柔道部

- 岐阜県学生柔道個人選手権大会 男子81kg級
優勝 玉那覇 貢
- 三岐学生柔道対抗試合予選 男子無段の部
準優勝 山崎 祥吾

バドミントン部

- 岐阜県学生春季バドミントン選手権大会
団体男子 2位 チーム 団体女子 2位
女子ダブルス 準優勝 網谷 裕美子・内生蔵 祥那
- 岐阜県学生秋季バドミントン選手権大会
団体男子 準優勝
男子シングルス 優勝 中島 翔太郎
4位 島尻 昌也
ベスト8 棚橋 正光



学内ゼミナール大会開催

12月1日(水)、第38回岐阜経済大学ゼミナール大会を開催しました。今年度は、21演習37チームにより、様々なテーマでの発表が行われました。学生の発表後は、指導教員以外の3名の教員による審査があり、5会場それぞれ、優秀賞・奨励賞・敢闘賞の各賞が贈られました。発表した内容は最終的に「学生論文」として1冊にまとめられ、大学の学びの集大成として結実します。

優秀賞

ゼミ名	テーマ
小倉 ゼミ D	私立大学の経営分析
岸 ゼミ C	アスリートにおける練習日誌実践状況とその結果
神谷 ゼミ	大垣市における中学校運動会の実態調査
安田 ゼミ	メディアプロデュースの理論と実践
中川 ゼミ A	2007年都道府県別インターハイ予選の短距離の成績とその要因

奨励賞

ゼミ名	テーマ
池永 ゼミ	排出削減が経済を変える
大野 ゼミ B	共創型スポーツシステムの提案 ―岐阜県の取組を事例として―
森 ゼミ	東側水路の環境に配慮した川づくり
大野 ゼミ A	エンターテインメントの経営 ―スポーツと音楽を中心に―
樋下 ゼミ	ソーシャル・キャピタルを地域づくりに活用する 調査研究―二つの事例から―

敢闘賞

ゼミ名	テーマ
鈴木 ゼミ B	都市と農村の持続的な交流の実現を目指して
中川 ゼミ C	2010年東海学生男子バスケットボール大会の成績とその要因
鈴木 ゼミ A	電気自動車の普及に向けて
岸 ゼミ A	種目別にみたパーソナリティ特性
鈴木 ゼミ D	防犯コミュニティの必要性
竹内 ゼミ B	社会経済統計データとスポーツの実力比較
小倉 ゼミ C	プロスポーツクラブの有り方

副理事長に
校友会常任幹事の
浅野 照章氏が就任

本学2期生で校友会常任幹事の浅野照章氏が、去る5月26日開催の学校法人岐阜経済大学理事会及び評議員会において、法人の常勤副理事長に選任されました。前任者の説田泰朗氏の退任に伴う後任人事で、任期は6月1日から2011年5月30日まで。
本学卒業生の副理事長就任は、堀富士夫氏(元校友会会長)に次いで2人目、職員出身の常勤副理事長は初めての事です。

学校法人岐阜経済大学 役員・評議員名簿

2011年1月31日現在		
理事長	土屋 嶋	(株)大垣共立銀行 取締役頭取
副理事長(常勤)	浅野 照章	岐阜経済大学 副理事長(常勤)
副理事長(非常勤)	説田 泰朗	岐阜経済大学 副理事長(非常勤)
理事・評議員	西藤 公司	岐阜県副知事
	小川 敏	大垣市長
	岩井 哲二	大垣市議会議員
	田口 義嘉壽	セイノーホールディングス(株) 代表取締役会長
	岩田 義文	イビデン(株) 代表取締役会長
	小川 信也	太平洋工業(株) 代表取締役社長
	堤 俊彦	日本耐酸塩工業(株) 代表取締役社長
	河合 進一	河合石灰工業(株) 代表取締役社長
	堀 富士夫	(株)デリカサイト 代表取締役FOUNDER(会長)
	岩井 豊太郎	岐阜県議会議員
	谷江 幸雄	岐阜経済大学 学長
	木村 隆之	岐阜経済大学 経済学部長
	野松 敏雄	岐阜経済大学 経営学部長
	石原 健一	岐阜経済大学 教授
	中村 共一	岐阜経済大学 教授
	松井 典子	岐阜経済大学 事務局長
	浅野 圭一	東海サーモ(株) 代表取締役社長
	一柳 正義	スイトラベル(株) 代表取締役社長
	井上 豊秋	揖斐川工業(株) 代表取締役社長
	今川 喜章	(株)丸順 代表取締役社長
	岩崎 洋三	岐阜経済大学 客員教授
	小川 貴久	太平洋精工(株) 代表取締役社長
	金森 勤	(株)大光 名誉会長
	河合 伸泰	河合石灰工業(株) 取締役副社長
	北村 一巳	北村医院 院長
	田中 良幸	サンメッセ(株) 代表取締役会長
	西脇 史雄	大垣信用金庫 理事長
	平林 佳郎	イビデン(株) 取締役 専務執行役員
	三輪 高史	グレートインフォメーションネットワーク(株) 取締役社長
	山田 雄司	(株)明星 取締役社長
	浅井 清貴	画家・現代美術造形作家
	武藤 鉄弘	岐阜県 ぎふ清流国体推進局長
	安田 益次	西濃ビル管理(株) 代表取締役
	安田 良邦	神戸町議会議員
	宮川 祐志	岐阜経済大学 総務課長
	上谷 月子	岐阜経済大学 財務課長
	釣餌 文志	岐阜経済大学 教務課長
	安田 天	岐阜経済大学 企画広報課長
	矢橋 慎哉	矢橋工業(株) 代表取締役社長
	内田 一之	大垣市 教育長

職員人事

採用 2010年4月1日付

梅木 真寿郎 経済学部講師
「社会福祉原論」を担当
花園大学社会福祉学部卒業
龍谷大学大学院社会学研究科修士課程修了

徳永 俊太 経営学部講師
「教育課程論」を担当
大阪外国語大学外国語学部卒業
京都大学大学院教育学研究科修士課程修了
博士後期課程研究指導認定退学

山本 亜紀 財務課主事
愛知県立大学外国語学部卒業

川島 弘治 スポーツ指導職員
大阪商業大学経営学部卒業

昇格 2010年4月1日付

高橋 勉 経済学部教授(准教授)
経営学部准教授(講師)

神谷 拓 経営学部准教授(講師)

大野 貴司 経営学部准教授(講師)

松井 典子 事務局兼理事長室長(企画広報課長)

安田 天 企画広報課長(企画広報課長補佐)

堀江 淳也 企画広報課主査(教務課主事)

大江 春彦 総務課主査(主事)

吉形 高志 キャリア支援課主査(主事)

配置転換 2010年4月1日付

高木 恭子 入試広報課主査(総務課主査)

塚原 康之 キャリア支援課主査(財務課主査)

尾崎 和美 総務課主事(学生課主事)

吉田 大介 学生課主事(入試広報課主事)

国内留学 2010年9月21日付

稲垣 慶成 2010年9月21日〜2011年3月31日
経営学部教授

退職 2010年2月28日付

山田 賢治 客員教授

退職 2010年3月31日付

山田 壮志郎 経済学部准教授

ジェラルディン・アントウィリー 経営学部准教授

渡辺 貴裕 経営学部准教授

池尾 昌紀 経営学部准教授

後藤 寿彦 キャリア支援課主査

林 敏明 客員教授

退職 2010年9月30日付

斎藤 悦子 経済学部教授